

今後の保育園運営に関する保護者説明会議事録
(川本保育園 第2次2回目)

日 時 令和2年2月21日（金）午後4時開会・午後5時10分閉会
場 所 川本保育園ホール
出席者 保護者16人（ひよこ組及び保護者会役員）
市保育課5人及び川本保育園長

1 開 会 課長補佐より開会

2 あいさつ 保育課長よりあいさつ

3 説 明 保育政策係長より資料に基づき説明
(1) 移管先法人募集要項（案）への意見募集結果について

4 質疑応答

Q 1．説明会は本日が最後か。今後保護者の意見はどう反映するのか。

A 1．保護者を対象とした説明会は本日が最後となります。

今後実施する選定委員会に参加するのは保護者代表のかただけとなりますが、そのかたに他の保護者の意見を吸い上げていただき、会議で発言していただくなどして意見を反映してまいります。

Q 2．民営化を考えたのは誰か。

A 2．前回の民営化時に、市長の諮問機関である民営化検討委員会より、さらなる民営化の推進を検討するよう答申がなされました。

前回の民営化検討から10年が経過したことから、再度、民営化について検討することとなりました。

検討に当たって、前回の民営化時と同様に民営化検討委員会を設置し、協議をして頂いた結果、民営化が深谷市にとって有効との答申が市長に提出されたことから、市では民営化を進めていくこととなりました。

Q 3．民営化することを知らずに入園した子どもたちが卒園した後に民営化を実施することは考えなかったのか。

A 3．民営化検討委員会での意見や前回の民営化の満足度等を踏まえ、また応募する法人の負担等も考慮した結果、令和5年4月から民営化を実施することとしましたので、ご理解賜りますようお願いいたします。

- Q 4. 今後、臨時職員に対し法人に移行するかどうかのアンケートは行うのか。
前回の民営化時は、どのくらいの臨時職員が法人に採用されたのか。
- A 4. 前回の民営化時は、移管先法人の決定後に、臨時職員に対し法人への移行希望を調査し、希望者を移管先法人に紹介して採用面接を行っていただきました。その結果、園によって差はありますが、民営化開始時の職員のうち半数以上が市の臨時職員という園もありました。
- Q 5. 保護者代表の負担が大きいと思われるので、選定委員会の日時については配慮してもらいたい。
- A 5. 開催日時につきましては、できる限り負担が少なくなるよう調整してまいります。
- Q 6. 令和 5 年 4 月からの民営化は確定なのか。
- A 6. 市としては、令和 5 年 4 月からの民営化を進めていきたいと考えております。
- Q 7. 転園申込みに対する配慮はあるのか？
- A 7. 令和 2 年 1 0 月に移管先法人が決定しましたら、令和 3 年 4 月入園申込み時より、第二次保護者説明会の対象である 0・1 歳児については、転園の配慮をしてまいります。
- Q 8. 選定委員会の委員に日当は支払われるのか。
- A 8. 選定委員会の委員につきましては、日当をお支払いいたします。
- Q 9. プレゼンテーションの場所はどこか。
- A 9. 前回の民営化時は、深谷市役所の大会議室で実施されました。
- Q 10. 募集要項（案）にある、給食の調理業務の委託とは、委託先の業者が川本保育園内で調理をするということか。
保育園内の職員が調理した方が連携を取れて良いと思う。
- A 10. 業務委託の場合、委託先の業者が川本保育園内の調理室で調理を行うこととなります。
市内の民間保育園でも、栄養士を配置し、食育に力を入れている園も多く、保育職員と給食職員の連携は取れていると考えております。
また、法人のプレゼンテーションにおいて、給食の提供方法が自園調理であるか委託であるかを質問することや、自園調理の法人に高評価を付けるといった方法も考えられます。

5 その他 保育政策係長より次の事項について説明

- ・ 前回の説明会（令和２年１月１７日、２１日）で配布した募集要項（案）を移管先法人選定委員会に提案する。
- ・ 次のとおりのスケジュールを予定している。
 - ① 令和２年４月 移管先法人選定委員会を発足させる。
 - ② 令和２年５月 移管先法人選定委員会の第１回会議を開催する。
 - ③ 令和２年７月～９月 移管先法人の選定を行う。
 - ④ 令和２年１０月 移管先法人を決定する。

6 閉 会 課長補佐より閉会